

Compass



冬の食 特集

うまか鍋便り
北の大地から、南の海から…

Vol.
770

2006年度
日建協秋の会社訪問報告

「無報酬業務」解消の力ギは
私たちが握っています！ 提言活動報告

- トピックス
第1回代表者会議 他
- 丸彦渡辺建設
職員組合

日建協

日建協ホームページアドレス
<http://www.nikkenkyo.com/>



建設ゼロ年

—ゼロから未来に向けた明るい建設業界をつくりだそう—



2007年1月1日
日建協議長
宮野一也



新年あけまして、おめでとうございます。

今年は建設ゼロ年

今年は、まさに『建設ゼロ年』と言うべき1年になるのではないかでしょうか。

建設業界は、昨年、かつてない地殻変動が起きました。1月の改正独禁法の施行を発端にコンプライアンスの徹底、すなわち談合・調整行為からの訣別をしたにもかかわらず、それ以前の反社会的な不祥事にばかりライトがあたり、産業全体に厳しい目が向けられました。その結果として建設産業に、実質的、精神的なダメージを大きく与え、働く組合員一人ひとりは、焦燥感、脱力感を重ねました。また、その訣別以後、業界全体が新たな入札、契約条件に対応する道を模索するなかで、厳しい労働条件を予感させる低価格の受注競争が進み、働く組合員の不安感を更に搔き立てる結果となりました。

一方、景気の回復により民間建築需要は活況を呈していますが、労働力が需要に伴って急に増えるわけではなく、働く私たちには過酷な労働状況に、さらに重石を載せられているという現実だけが残っています。

このような昨年は、いったい、いかなる1年だったのでしょか。まさに、建設産業の破壊を重ねたゼロ年は、昨年だったのかもしれません。しかし、すでに本年を迎えた今となっては、建設産業で働く私たちにとって、昨年は新たに変革する建設産業の準備期間、助走期間として必要な1年だったと信じたいと思います。

今日からスタート

今日から新たな1年が始まります。私たちは、現時点でも周りを見渡しながら右往左往している状況も見受けられます、これからそんな余裕はありません。

すなわち、自らが新たに自分のチカラで局面を切り開いていかなければ、何も変わりません。働く私たちが、不安感、焦燥感を持ちながら、よい仕事ができるということは決してありません。

それでは、その状況から脱出する方策として、どのようなことが考えられるのでしょうか。今年は『建設ゼロ年』、すなわちゼロであり、何もない状況ともいえます。暗雲もすべて取り除かれたということです。私たち組合員同士は、ゼロから新たな建設産業に参画すべく、現状をつぶさに見つめ、相互に連携しあい、自ら一歩一歩と最善の方向に向かっていきたいと思います。



まず、この活動を着実に…

今年は、新たな労働時間に関する法律改正が見込まれています。どのような法制度になるかは、現時点ではわかりません。しかし、建設産業で働く魅力が薄くなっているなか、現在の労働環境でモチベーションを高めて働き続けることは不可能だということは明らかです。建設物を黙々と作りつづけるだけでは、この産業で働く楽しさを生むことは難しくなっています。私たち日建協は、働く魅力を向上させるために、まずは、労働時間短縮と労働に見合った賃金水準を目指し、その目的を達成するためには、できることはなんでもするとの強い意識で進めていきたいと思います。

具体的に、労働時間短縮に向けて幅広い広報活動、労使での意見交換による現状の確認と対策の提案支援、賃金向上に向けて組合員への連帯活動意識の高揚の取り組み、課題解決に向けた発注者への地道な提言活動を行っていきます。

組合員の生の気持ちを伝え、広げつつ『現場』で働く楽しさを追求するような雰囲気づくりをしていきたいと考えています。この点については、まさに発注行政機関、企業経営者の方も、目指すべき方向は私たちと一致しています。

今年はこの活動に力を…

さらに、本年は以下の3つの活動に力をいれてていきます。

- ①具体的な労働時間短縮案を掲げて、休日取得を促します。 ⇒今年は、現場終了時の異動時休暇と長期休暇を要求していきます。皆さんも日建協カレンダーを参考に、積極的に取得しましょう。
- ②産業の魅力化に向け、建設に関する勉強をしている大学生を訪問し、産業で働く魅力をPRします。 ⇒建設業の現場で働くとは、そういうことか。なるほど…。
- ③産業で働く女性を増やしたいです。 ⇒労働基準法の改正(4月)によりトンネル、シールドに女性が入れます。男性と女性が一緒になって元気に働くことはすばらしいことです。現場が明るくなることは間違ひありません。

『決して、建設産業で、働くことはつらいばかりではない』ということばが聞こえ始めるように、今年は不透明さを払拭した、未来に向けた明るい『建設ゼロ年』のスタートになることを信じています。

日建協は、組合員のみなさんに対して、さまざまな明るい、元気が出る話題を届けられるように活動していきます。組合員の皆さん、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。





日建協 副議長
工藤 栄治

人生の約1/3を占める睡眠。疲労回復に必要なことは分かっていても、私たち働き盛りのサラリーパーソンが十分な睡眠時間を確保するのは容易ではありません。そこで今回は、それを補う睡眠の「質」をあげるためのとておきの方法をご紹介します。

まず、睡眠のメカニズムを知る

○レム睡眠（浅い眠り）とノンレム睡眠（深い眠り）

寝付くとまず深い眠り＝ノンレム睡眠に入り、その後浅い眠り＝レム睡眠へと移行していきます。この1セットが約90分です。この浅い眠り＝レム睡眠は、起きる準備段階で、この時に起床すると目覚めスッキリ、熟睡感が得られます。起床時間から1.5の倍数で就寝時間を逆算すると、心地よい目覚めが体験できるかも知れません。

○睡眠パターンは人それぞれ

理想的な睡眠時間は7～8時間といいますが、年齢、性別、生活サイクル、また季節によっても差があります。ちなみに生活実態意識調査によると、日建協加盟組合員の平均は6時間です。大事なのは自分の適正睡眠時間を知ることです。起床時間を変えずに就寝時間を意識的にズラして、快眠度をチェックして自分に合っている時間を探してみてください。

○眠れない原因を知る

不眠の原因は大まかに次の6つに分けられます。①ストレス、②体調不良、③体内時計の乱れ、④日常生活の乱れ、⑤睡眠環境、⑥病気や薬物の原因です。この中のどこに問題があるか自己分析できます。

「する」快眠法

○食べて快眠

基本は「和食」です。以下に安眠に効果的な食材を紹介します。

- 玄米、納豆、味噌、醤油「ギャバ」、「大豆ペプチド」で精神安定、リラックス効果



- 青背魚（まぐろ、あじ、鮭など）「ビタミンB12」、「DHA」で体を温め、不眠症を改善
- バナナ、牛乳 「トリプトファン」で鎮痛、催眠、精神安定に効果あり。

寝快しそジュース

神経の高ぶりにはカルシウム豊富な青じそ、胃腸の働きにはしそ油効果の赤じそを。



【しそジュースの作り方】

材
料

赤じそまたは青じそ300g
ハチミツ1kg
クエン酸25g
(薬局で購入できる)
水1.8l



つくり方

① 1.8lの水を沸騰させ、しその葉を入れて、約20分ほど煮ます。② 湯にしその色が出てきたら葉を取り出し、火を止めます。③ 熱いうちにハチミツとクエン酸（好みでレモンの絞り汁）を入れてかき混ぜます。そのままあら熱がとれるまで冷めます。④ 冷えたらビンなどの容器に移して保存しておき、水やお湯で薄めて飲みます。



○体内時計をリセットする「早寝より早起き」

実は、人間の体内時計の周期は25時間です。しかし地球の自転による一日は24時間なので毎日リセットしないと1時間ずつズレが生じてきます。このズレを解消してくれるのが、太陽の光です。人は太陽の光を浴びて、14～16時間後に「メラトニン」という眠りを誘うホルモンを分泌します。ですから8時に朝日を浴びると、22～24時位に自然な眠気がきます。早寝も大事ですが、早起きして陽の光を浴びることが快眠を保つためには大切です。

○眠りに効くツボ

「湧泉」は有名な「押せば生命の泉湧く」ツボです。自律神経のバランスを整え、心身の疲労をとり、足を温かくするので、深く眠れるようになります。そこを目安に手のひらでさすって下さい。冷え性の方にもおススメです。



○「オーダーメイド枕」で快眠

よく「枕が変わると眠れない」といいますが、自分の好み、体型にピッタリ合った枕があると、眠るのが待ち遠しくなります。最近はピロフィッターという専門家を配置した寝具売場があり、自分に合った枕選びを実際に試しながら楽しめます。私も某デパートで色々な形、素材のものを試してみましたが、気持ちよくなってしましました。記憶にないのですが、特注の枕が家にあるので、「夢心地」のまま、適当に選んで買って帰ったようです。今は、その「マイ枕」で眠るのが一番の楽しみになっています。

枕選びのポイント

【良い枕の条件】

- ① 頸椎（首の骨）のS字カーブが保たること
- ② 頭3個分の幅があること
- ③ 沈み込まない程度の柔らかさがあること
- ④ 枕に肩、首、頭が乗せられること



○正しい昼寝法

① 12～15時までに、時間は15～20分。② 椅子に座ったまま寝る。③ 昼寝の直前にカフェインを含むコーヒーなどを飲む。①②はそれ以上だと、夜の睡眠に影響します。③ カフェインは摂って30分位で脳に達するので、目覚めの助けになります。また、起きて日光にあたるとスッキリした目覚めに効果があります。

「しない」快眠法

○寝る直前に食事をとらない

目安は3時間前に済ませることです。またタバコやコーヒー等のカフェインを含む飲み物などの刺激物も興奮状態を持続させるため、快眠を阻害します。

○無理に寝ようとしない

不眠のギネス記録は264時間12分です。眠らないように必死で頑張った数字です。どんなに眠れなくともこれ以上にはまずならないでしょう。ちなみにこの後、14時間45分寝て、正常な状態に戻ったそうです。どうしても寝付けない時は一度床を出て、読書やゆったりした音楽を聴いて、無理やり眠ろうとしないことです。



○パソコン、テレビ、ゲームを遅くまでしない

パソコンのモニター、テレビ画面は思いのほか明るく、その光刺激がメラトニンの分泌を弱めて、体を覚醒させるサインが目から入ってきます。できれば就寝する3時間前にはモニターのスイッチを切って目を休めましょう。どうしても止められない方には、就寝前にホットタオルなどで目を温めると、血行がよくなり、目の疲れがとれて寝つきがよくなります。



No!

コラム 「日本の羊は眠れない」

寝付けない時、「羊が1匹、羊が2匹…」と数えます。外国からのこの言い伝え、実は日本では効果がないことを知っていますか？



理由① 英語で羊は「sheep」、眠りは、「sleep」。発音が似ていることで暗示作用がある。

理由② 「sheep」=シープを口で言ってみると、イの繰り返しで、自然と息を吐き出す形になって、リラックスして、心地よい眠りに誘われます。言いづらい「ヒツジガイッピキ…」とは違います。

もし今晩寝つけなかったら、外人になったつもりで、「ワンシープ、ツーシープ…」と試してみてはいかがですか？

今回は誌面の都合で紹介できませんでしたが、他にも入浴法、アロマテラピー、呼吸法など、ご自分でご存知の方法を試してみて下さい。

一晩寝れば、どんな疲れも回復していた学生の頃を懐かしく思うのは私だけではないでしょう。若い頃の「爆睡」の回復力は加齢とともに弱まっています。基本は一日一日の疲れをキチンと毎日の睡眠で回復することです。かのシェークスピアは、「睡眠は人生の饗宴における最高の滋養」と言っています。

最高の環境で眠ることは、健康な心と体のために欠かせません。オフの時間をクオリティの高いものにすれば、オフの時間も自然と活力に満ちたものになるに違いありません。正しい快眠法で疲労回復、健康な毎日を！ 夜が来るのが待ち遠しい！

参考文献 どうしてわたしは眠れない？

- 快適睡眠88の即効レシピ
- 発行：港北出版印刷（株）

よく・と教えます。今さら聞けない労働時間・休日・休暇のこと。

労働時間や休日・休暇について、今さら聞けない聞きづらいことを拾ってみました。労働時間短縮を進めていくには、適切な労働時間管理が必要であり、適切な労働時間管理を行うためには、労働時間や休日・休暇について正しく理解することが、とても大切なことになります。

「労働時間」って ?

そもそも労働時間というのも、単に働いている時間をいのではありません。「労働者が使用者の指揮命令下で労働を提供している時間」のことです。

例えば、自宅に持ち帰って業務をこなす、いわゆる「風呂敷残業」は、時間的にも場所的にも自由な状態にあり、使用者からの拘束を受けている状態とはいえませんので、労働時間とはいえません。また、上司に帰るように命令されたにも関わらず、業務や個人的な勉強をしていても、これは指揮命令下にある状態とはいはず労働時間ではありません。

例えば、このような時間は労働時間です。

- 使用者が実施または指示するものであって、その内容が業務と関連性が強く、実質的に出席の強制がある教育、研修に参加する時間
- 労働安全衛生法に基づく安全衛生教育を受ける時間
- 特定の有害な業務に従事する労働者について行なう特殊健康診断

例えば、このような時間は労働時間ではありません。

- 一般的な健康診断に要する時間
- 参加や出席が任意であり、労働者の自由な意思に基づき教育・研修に参加する時間



「休日」って ?

「休日」とは労働を提供する義務のない日のことです。法律では、毎週少なくとも1日与えなければならないとされています。これが法定休日です。

どうしても業務の都合上やむを得ず休日に出勤しなければならない場合があります。そのときは、「休日労働」として割増賃金を支払うか、もしくは出勤した休日と他の労働日を入れ替える「休日の振替」や「代休」とすることになります。

「休日の振替」と「代休」の違いは?

「休日の振替」も「代休」も後々、通常の労働日に休日を与えることでは同じですが、「休日の振替」は、単に休日と通常の労働日を入れ替えたということで、休日出勤日が通常の労働日となり休日労働として取り扱う必要はなくなります。したがって、割増賃金の支払いは発生しません。ただし、あらかじめ振り替えて休む日を使用者が特定することが必要です。一方、「代休」は、恩恵的に与えられるものとされ、あらかじめ定めていない適当な労働日を休みとして与えるものですから、休日出勤日は休日労働として取り扱い、休日出勤の割増分(法定割増率35%)の支払いが必要になります。

「休暇」って ?

「休暇」とは、そもそも労働義務が発生しない「休日」と違い、労働者からの申し出によって労働義務を免除される日のことをいいます。

「年次有給休暇」「産前産後休暇」「育児・介護休業」などがそうです。これらは法律で定める「法定休暇」と呼ばれます。使用者が任意に定める「法定外休暇」には、会社によってそれぞれ異なり、さまざまな休暇制度が存在します。作業所の竣工後、次の作業所への異動の際の休暇制度である「作業所異動時休暇」も、建設産業特有の休暇制度として多くの加盟組合で制度化されています。

※2005年度コンパス6月号(Vol.767)「いろいろな休暇を集めてみました!」参照。 日建協ホームページでもご覧いただけます。

時間外労働」って ?

「時間外労働」は、法定労働時間(1日8時間、1週間40時間)を超えて、使用者が労働者に労働させることです。

使用者が法定の労働時間を超えて労働させる場合、または法定の休日に労働させる場合、使用者は、事業場の過半数で組織する労働組合(過半数労働組合)、ない場合は労働者の過半数を代表するもの(過半数代表者)と、あらかじめ書面による協定を締結し、これを所轄労働基準監督署に届け出る必要があります。この協定を通称「36(サブロク)協定」といいますが、この36協定を届け出ない限り、例え1分でも時間外労働はできません。

「36協定」の締結は、事業所単位です。建設業の場合では、作業所も一つの事業場と考えられますので、作業所ごとに36協定を締結し、所轄の労働基準監督所長に届け出る必要があります。

延長時間について一定の限度時間が決められています。労働基準法が制定された当時はこのような基準はありませんでしたが、長時間労働を防止する意味で以下のようない度時間が厚生労働省より告示されています。しかし残念ながら、建設産業は、限度時間の適用を受けない業務とされ、限度時間の適用がなされません。すなわち、時間外労働の上限がない事業とされています。

【延長時間】(一般的労働者の場合)

期間	限度時間
1週間	15時間
2週間	27時間
4週間	43時間
1ヶ月	45時間
2ヶ月	81時間
3ヶ月	120時間
1年間	360時間

労働法セミナー《大阪》

2006.10.23 (月)

9月の東京開催に引き続き、会場を大阪に移して労働法セミナーを開催しました。今回のセミナーでは、日建協顧問弁護士である大川弁護士を講師に迎え、労働時間、休日についての基礎知識から労働契約法制、労働時間法制の最新動向までの幅広い内容で講義が行われました。参加者の興味をそそりそうな関係判例や、講師自らが携わった事例の紹介を中心とした講義内容に、講師独特のユーモアあふれる語り口調がエッセンスとなり、労働法についての難解な法解釈も受講者にとって、身近なものとしてイメージできた様です。質疑応答では、さかんな意見交換が行われ、日々の活動の中で感じていた疑問点、問題点についての答えを受講者全員が共有できる場となりました。セミナー後のアンケートでも、よく理解できた点として、半数近くの受講者が「労働時間、休日についての基礎知識」を上げていることから、今回のセミナーは、まさに、「今さら聞けない基礎知識」を再確認する良い機会になったのではないかでしょうか。



■36協定で定める事項

- ① 時間外労働・休日労働が必要な場合の具体的な事由
- ② 業務の種類
- ③ 対象となる労働者の数
- ④ 1日及び1日を超える一定の期間について延長することができる時間または労働させることができる休日
- ⑤ 有効期間(通常1年)

参考:時間外労働・休日労働に関する協定届

労働時間・休日・休暇に関する基本事項をいくつか拾い出してみましたが、まだ私たちの働くうでのルールはたくさんあります。冒頭にも記載しましたが、「ルールを正確に知ること」は大切です。働くうでの最低限のルールを定めた労働基準法、自社の働くルールである就業規則など、今一度、働くルールを再確認してみてはいかがでしょうか。



冬の食特集 うまか^{なべ}便り

北の大地から、南の海から…

中山組職員労働組合

寒い日がつづきますね～。

温度のちがいはあるけれど、全国どこへ行っても冬は寒いです。やっぱり日本って小ぢやい国なんですよ～。。

皆さん少しだけ、あつたが～くなれるような特集を今回組んでみました。

忙しい毎日、たまには休みをとて、ゆっくり温泉にでもつかりながら、大切な人と鍋しませう！！さ～。日建協の組織力を結集した「鍋ワールド」へ、出発進行～！！



錢高組労働組合



奉行求む

「鯨はりはり鍋」は、鯨肉と水菜を用いた鍋料理の一種で、「はりはり」は、水菜の繊維質によるシャキシャキとした食感(水菜を食べる時の音を表現している)からきた表現です。

美味しい鍋を提供する大阪市の『樂山』では、昆布と鰹の上品なだし汁に、水菜とミンク鯨の舌(サエズリ)を入れるだけというシンプルな料理ですが、これが絶品。ナニワの食文化が口いっぱいに溶けて広がる感じがします。食在大阪。まさに、「うわあ～口の中が宝石箱やあ～」状態です。

水菜の歯ごたえから、その名がついたという鍋だけあって、噛む時の食感がまたなんともいえません。

但し、この鍋は、煮詰まる前、水菜がしなびる前にさっと食べよう「奉行」が仕切る必要があります、鍋の専任監理技術者が求められる少々難しい鍋でもあります。



シミズユニオン

九州からご紹介するのは「水炊き」です。鶏肉やガラでダシを取り、たっぷりの野菜をポンズで頂く水炊きはとってもヘルシーです。鶏肉は高タンパク低カロリーで健康に良く、さらに、コラーゲンを含んでいるので美容効果も期待できます。総務省の統計によると、都道府県庁所在地1世帯当たりの鶏肉消費は福岡市が全国1位。九州では庭先で鶏を飼っている家庭も多く、各地には有名なブランド地鶏も多くあり、福岡市民の水炊き人気は相当なものですね。

福岡では冬に限らず、早生キャベツの春、そして夏場にも、家庭でよく作ります。お店に行けば、鶏ガラスープ、骨付き鶏肉、肉団子、野菜、雑炊というコース料理を堪能できます。焼酎と水炊きと一緒に囲めば、みんなで和気アイアイと楽しい食事を楽しめます。

博多には水炊き専門店が多くありますが、今回ご紹介する『いろは』は創業53年の老舗。有名人やプロ野球選手、関取などのプロスポーツ選手に人気のお店で、店内には訪れた有名人の色紙、写真が所狭しと飾られています。女将さんの肌つやは良いのはコラーゲンのおかげでしょうか？

★アクセスしてみよう

『いろは』
<http://www4.nikkan-kyusyu.com/le/taberu/22/01.html>



西村さん、女将さん、杉浦さん

福岡

大阪

名古屋

東京

名工建設職員組合



名古屋といえば“味噌カツ”“味噌煮込み”“えびふりやー”と色々ありますが、今回は「名古屋コーチン味噌鍋」を紹介させてもらうでね。

この地方特有の赤味噌をベースに鰹だしでブレンドされたスープに、特産の名古屋コーチンをひんだんに投入し、その季節の野菜や特製の名古屋コーチンをねりあげたつみれをトッピングするなど、ビールや焼酎の相手にもどうりやー合いますよ。名古屋コーチンの肉の成分自体がたんぱく質・脂質と非常にバランスが良く、出回っているブローラーと違い、嗜めば嗜むほど味わいが広がり、コクのあるスープと一緒に食べると“コーチンと味噌の宝石箱がや～！”寒い冬を乗り越えるには体の芯から温まる「名古屋コーチン味噌鍋」食べてみやー

季節を問わず一年中食べられる、まさに北海道の代表的な郷土料理といえる「ジンギスカン鍋」。そんな味にうるさい地元の間でも有名な『だるま』というお店を紹介します。こちらのお店は、七輪で焼くのが特徴。炭火で熱々の鉄鍋にタマネギと長ねぎを豪快にのせ、真ん中に羊脂をほんの数秒置いたらすぐに生マトン(羊肉)をのせます。特製つけダレにはおろしにんにくと唐辛子をお好みで。(においなど気にせずたっぷり入れましょう!)肉は焼きすぎず少々赤味を残すくらいが一番おいしくいただけます。肉の柔らかな歯ごたえとつけダレの旨みはまさに絶品！脂でいい具合に柔らかくなったタマネギと長ねぎの甘みがこれまたなりません。締めはライスに肉汁の染みたつけダレを入れ、お茶を注いでお茶漬けに。これを食さずしてジンギスカン鍋は語れません！札幌にお越しの際はぜひ一度足を運んでください！



左から取材班の
阿部さん
安原さん
藤田さん

★アクセスしてみよう
『札幌のジンギスカン専門店』
www.welcome.city.sapporo.jp/food/lamb/list.html

佐藤工業職員組合



関東の鍋といったら、なんと言っても「チーズフォンデュ！」歐米か！(去年のギャグで失礼)ではなく、「あんこう鍋」。見た目はグロテスクですが、身がしまった淡白な白身とねつとりとしたあん肝は、も～絶品！今回、訪れたお店の東京神田『伊勢源』は、当単組から歩いて15分ほどの所にある老舗。震災後の昭和5年に建替えられた建物は、『東京都選定歴史的建造物』に指定された木造3階造りで、中に入りだけで昭和な気分が味わえます。



新鮮な生牡蠣やともあえなどを食しつつ、運ばれてきた鍋に火を点け、やがて立ち上る湯気と香りに食欲も上がりっぱなし。ほどよく煮えたところで器によそい、出汁のしみた白身と肝をほおばると、口の中で広がる味わいは、「これぞお鍋の中の最終兵器や～」(彦摩呂風で)と喰りたくなるような味わいです。最後のおじやで、おやじは昇天です。

★アクセスしてみよう
『伊勢源』
www.isegen.com

建設産業の新たなステージにむけ、意見交換しました。

【訪問概要】

期 間 2006年9月～10月実施
時 間 各会社 約1時間30分

【議 題】

1. 2006年度執行体制、活動内容の概要説明
2. 所定外労働時間の削減にむけて
 - ①時短アンケート結果について
 - ②6月の統一土曜閉所結果について
 - ③時短推進活動について
3. ホワイトカラー・イグゼンブションについて
4. 発注者などへの提言活動について
 - ①公共工事における無報酬業務の解消にむけた提言活動
 - ②民間分譲マンション工事の労働環境改善にむけた提言活動
5. 建設産業の魅力化にむけた取り組みについて

日建協では、日建協活動の理解促進のため、また建設産業が抱える問題に対する意見交換を行う目的で、加盟組合企業を訪問しています。

今回の訪問では、加盟組合企業の経営者、人事担当者に加えて、土木・建築担当部門長の方にも多く出席いただきました。建設産業の新しいステージにむけ、時短アンケートの結果から明らかになっている労働時間の増加や産業の魅力が減少傾向にあることなど、産業が抱える問題を、どのように取り組み、解消していくかについて意見交換しました。

●休日取得の環境整備も労使協調で

【日建協】 統一土曜閉所運動については、加盟組合企業における労使一体となった取り組みとして浸透してきており、今年の6月は最高水準の結果となりました。

【会社】 特に作業所で働く職員がなかなか休みをとれない現状を考えると、統一土曜閉所運動が休むことの大切さを知るきっかけになればと考えている。前回の閉所率についてはまだ満足していない



五洋建設



飛島建設



同和工営



戸田建設



鉄建建設



東洋建設



名工建設



大日本土木

いが、運動そのものが職員の間に定着していることは実感している。



【日建協】 日建協では土曜閉所運動以外の時短推進の施策として、作業所異動時休暇の取得推進に注力したいと考えています。忙しい工期中に休むのは難しくても、竣工してからゆっくりと休むことについては、経営者の皆さんにも賛同してもらえると考えています。



【会社】 当社としても作業所異動時休暇制度は時短の推進に効果的と考えている。異動の辞令やスケジュールを極力早目に決めて伝えてあげるなど、休日取得の環境整備に努めたい。

●日建協にはこれからも大いに頑張ってもらいたい



【日建協】 日建協は、これまでに提言書を用いて行ってきた発注者（国土交通省、地方自治体）労働組合との意見交換の結果などをふまえ、今年度は発注者である国土交通省の各地方整備局に提言活動を行います。



【会社】 受注者の立場では、なかなか言えないことであるから、日建協には、組合ならばこそその立場でぜひ頑張ってもらいたい。期待をしている。



【日建協】 既に提言を行った、北陸と東北の整備局においては、適正かつ円滑に工事を進めるためのマニュアルを整備していました。これらのマニュアルが適正に運用されれば、私たちの負担が大幅に軽減されると思われます。



【会社】 マニュアルができるだけでも、適正に運用されるにはまだ時間がかかると思われる。日建協には今後も整備局や工事事務所を訪問し、適正な運用がなされるように業界団体とともに、働きかけてもらいたい。

●産業の魅力化にむけて



【日建協】 日建協では、これまでに訪問した大学を中心に、講義の1コマを利用させてもらい、実際に働いている私たちが直接学生たちへ建設産業の魅力を伝える、出前講座を行います。



【会社】 実際に働いている人の生の声を伝えることはとても大切であると思う。建設産業の次代を担う人材を確保するためにも、出前講座という取り組みには期待をしている。



【日建協】 大学から、女子学生は優秀で、かつゼネコンで施工管理を希望しているといわれました。これからは女子学生も積極的に採用していくべきではないでしょうか。



【会社】 優秀で意欲のある女子学生が多いことは認識している。しかしながら彼女たちに施工管理させるためには、現時点では社内の体制が整っておらず、積極的に採用することを躊躇している。今後は体制を整える必要があると考えている。

◆ 意見交換をおえて…

業務多忙のなか、多くの加盟組合企業が訪問に応じて、日建協活動を理解していただくとともに、建設産業の魅力を取り戻すため、その一歩として、所定外労働時間の削減にむけた意見をいただきました。

建設産業を取り巻く環境は依然として厳しいものがあり、組合員にも年々負担が増加していることは認識されています。そのような中で、建設産業を魅力あるものにするためには、まず働いている本人たちがそれを実感し、そして新たなステージを迎えるため、次の世代に伝えていかなければならぬとの共通認識を今回の訪問において持つことができました。



安藤建設



フジタ



ピース三菱



青木あすなろ建設



日本国土開発



横河工事



日本総合住生活



佐藤工業



錢高組



名工建設

「無報酬業務」解消の力は、私たちが握っています! ～提言「公共工事における無報酬業務を解消するために」活動報告～

提言スタート

日建協では、「無報酬業務（対価をともなわない契約外業務）」が私たちの長労働時間をもたらす原因のひとつとなっていることを訴え、その解消にむけて国土交通省の各地方整備局への提言と意見交換を開始しました。各地方整備局においても、日建協が訴える「無報酬業務」の存在は認識されており、公共工事品確法の施行や地元業界団体等からの要請もある中、その解消にむけた対策をとり始めています。



国交省 対策Ⅰ

ひとつは、発注者・設計者・受注者の三者が直接協議を行なう「三者連携会議」の設置です。設計者（コンサルタント）が同席する三者協議を行なうことで、設計図書の不具合や施工条件の変更などの問題について、各々の責任区分を明確にし、より迅速な対応をはかることができます。受注者からは、設計意図を直接確認できるメリットがあり、概ね好評を得ているとのことでした。

国交省 対策Ⅱ

同時に、「工事条件明示の徹底」をはかるための手引きや、業務範囲が曖昧になりがちな「設計図書の照査」業務についてのガイドラインを作成するなど、契約内容をより明確にしスムーズな施工体制を整えていこうとする対策がとられています。

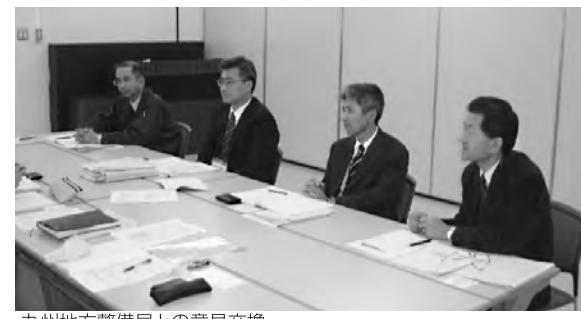
日建協ヒアリングによると…

しかしながら、日建協が行なった会社訪問や作業所ヒアリングの結果によると、発注者側のこれらの対策は、まだ施工現場には浸透しておらず、十分な活用がはかれていないのが現状のようです。公共工事に携わるみなさんの作業所では、これらの対策を活用できているでしょうか？

私たちにはこうしよう！

全ての地方整備局の方から、「発注者からの不当な要求を安易に受け入れるのではなく、双務契約上のパートナーとして、相互の信頼関係をもとに堂々と主張してほしい。それでも問題が解決しない場合は、局に連絡してもらって構わない。」との意見がありました。日建協では、これらの対策が適正に運用されれば、「無報酬業務」による私たちの負担が大幅に低減するものと考え、今後、発注者に対し三者協議やマニュアルの運用徹底をさらに働きかけていきます。

同時に、受注者である私たちが、この動向を正しく把握し、実際に行動に移していくことが大切です。ガイドラインなどの各種マニュアルは、各地方整備局のホームページで紹介されています。是非、一度確認してみて下さい。



加盟組合交流日誌

Exchange diary of affiliate unions

藤木工務店労働組合

労働条件の向上にむけて

～中央執行委員会～ 2006年10月21日(土)

山下委員長(左)と
井上書記長



藤木労組の中央執行委員会に参加し、今年度から中央委員になられた4名の方たちと2006年度の藤木労組と日建協の活動について意見交換をしました。

まずは、日建協より活動の2本柱である産業政策活動と加盟組合支援を中心に2006年度の活動概要について説明しました。その後山下委員長から、休日取得推進の取り組みである作業所異動休暇について「当労組においても、作業所異動休暇は労働時間の削減にむけ、効果があると考えており、会社に対して制度化することを提案している。」とありました。また井上書記長からは、「当社の場合、裁量労働時間

制度を導入しており、残業時間の上限が決められているが、現状その上限内に収めることはなかなか難しい。そこでこの制度内容についても会社と協議を今年度行いたいと考えている。」と、今年度の取り組みについてそれぞれ熱っぽく説明されました。

日建協からは、「加盟組合の取り組みに対して、いつでも支援を行うので、気軽に声をかけてほしい。」と呼びかけました。

フジタ職員組合東京支部

労働時間ってなんだろう

～勉強会～ 2006年10月27日(金)

勉強会の様子



フジタ職員組合東京支部において、労働時間に関する勉強会が開催されました。

本期フジタ職組は、各支部においても独自の時短活動を行っています。東京支部では時短委員会を結成し、この会が初回でした。「時短活動を始めるにあたり、みんなが労働時間とは何なのかについて法律から理解すべき」との東京支部福井委員長の発想から、日建協本部3名を交えて勉強会が開かれました。参加者は役員から職場委員まで21名でした。

今回の勉強会では、主に「労働時間の基礎知識」について確認しました。内容は「労働時間の定義や36協定とは何か」

などでした。後半では最近話題になっている「労働基準法の見直し」について、また、2006年4月に施行された「改正労働安全衛生法」についても確認しました。

話の区切れごとに質問が寄せられ、Q「通勤時間は労働時間に含まれるのか」A「含まれない」、Q「派遣社員の36協定の締結先はどこか」A「派遣元」など活発な討議がなされました。

鈴与三和グループ労働組合

日建協は共済制度も運営しています

～新組合員説明会～ 2006年11月16日(木)

説明会に
参加した
新組合員の
みなさん



鈴与三和労組において、24名の新組合員に対する組合活動の説明会が開催され、組合本部からの要請によりその説明会に参加し、日建協の組織や共済制度について説明をしました。

まずは、機関誌「Compass」などで、日建協の活動や執行体制について説明しました。これまで日建協という組織がどのようなもののかと思っていた新組合員にとって、初めて日建協を知ることになったと思われます。

次に、共済制度においては、制度そのものを説明する前に、医療保険という保険制度の意義と個人年金を準備する必要

性を説明し、それから日建協が組合員の現在そして将来の生活設計の手助けをするために共済制度を運営していることを説明しました。

今回の説明会について組合執行部からは、「日建協を理解する絶好の機会を感じた。今後は新組合員だけを対象とするのではなく、全組合員が参加して、今回のような説明会を実施したい。」との感想をいただきました。



第1回代表者会議 出席38組合 於:三井アーバンホテル蒲田 (2006.10.14) Topics

初回から、熱の入った討議

第1回目の代表者会議を新しい顔ぶれで開催しました。会議議長にはチザキユニオンの千葉執行委員長が選任されました。全体会議において、8月からスタートした具体的な日建協活動について確認しました。テーマ別の報告としては、加盟組合の関心の高い労働法制の最近の動向について報告を行いました。また、今後の日建協活動の方向性を検討している、日建協活動諮詢会議の中間報告がされ、質疑が行われました。



鹿島建設社員組合との意見交換会

(2006.10.27) Topics

建設産業共通の課題解消にむけて

建設産業の仲間である鹿島建設社員組合の、吉村委員長をはじめ2名の方々と、建設産業が抱える共通の課題「時短推進活動」他について意見交換会を行いました。

日建協からは時短アンケート結果をもとに、労働時間や休日取得状況の説明を行い、統一土曜閉所運動や、作業所異動時休暇取得にむけた取り組みを紹介しました。統一土曜閉所運動については、鹿島建設のJVサブに所属している組合員も運動に参加できるように運動に対しての理解を求めました。また、時短にむけた発注者への提言活



建設専門紙記者とのホットな意見交換

(2006.11/13, 11/28, 12/11) Topics

記者の目から見た建設産業は?

日建協では昨年度より、建設専門紙記者との意見交換会に加盟組合執行部からの参加を呼びかけています。今年度も、建設工業新聞社を皮切りに、建設産業新聞社、建設通信新聞社との意見交換会を実施しました。意見交換会では、「業界団体(日建連、土工協、BCS、日建経、全建)の活動」、「低価格入札の現状と問題点」、「公共工事品確法の現状と問題点」、「入札履行ボンド制度」、「海外での社会資本整備・入札制度」など、毎回時勢を反映させたテーマを選択し、記者の方に貴重な資料をご用意いただくと

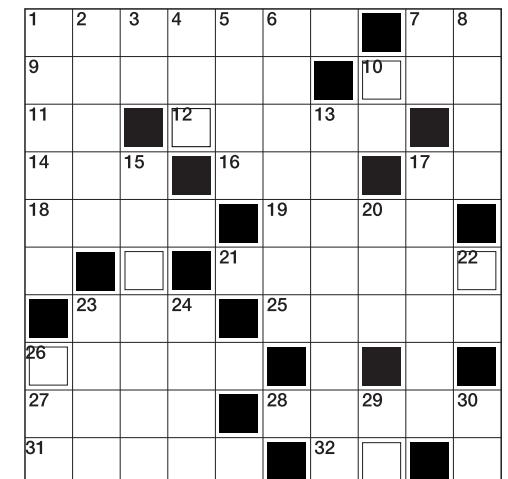


クロスワードタイム

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞ、クロスワードタイムをよろしくお願ひいたします。新しい年にむけ、クロス初めというかがでしょうか。二重枠の言葉を並べ替えて答えを出してください。答え、郵便番号、住所、氏名、組合名、Compassの感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。30名の方にクオカードを差し上げます。

■〆切:2月5日(月) ■宛先:〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3階 日建協クロスワード係 (Mailはこちらへ nikkenkyo@nifty.com)

ヒント:
もともとは新年の仕事・行事初めの儀式の一つで、一般的には1月11日に行われますが、京都などの社寺では1月4日を行うところもあります。



No.768クロスワード 正解と当選

イ	シ	ヨ	ク	ジ	ユ	ウ	■	フ	デ
カ	オ	ナ	ジ	ミ	■	イ	ク	セ	イ
ノ	ヤ	キ	■	チ	キ	ン	ラ	イ	ス
シ	キ	ソ	ウ	■	シ	タ	ン	■	カ
オ	■	バ	ツ	テ	リ	ー	ク	ド	ウ
カ	ヒ	■	ド	■	ト	ス	■	ラ	■
ラ	■	タ	ク	シ	ー	ボ	■	イ	ン
■	ク	ジ	ラ	■	ル	ー	■	ク	セ
カ	■	ヨ	フ	ケ	■	ツ	ツ	■	ー
イ	ド	ウ	ト	シ	ヨ	■	メ	ー	ル

答えは「いい夫婦の日(イイフウノヒ)」でした。

たくさんのご応募、ご意見をいただき、ありがとうございました。今年もCompassをより充実させていきたいと思います。次の30名の方が当選されましたので、追ってクオカードを発送させていただきます。今年もたくさんのご応募をお待ちしております。

三浦希世子(アサヌマ)、菅沼秀規(安藤)、玉出昌也(奥村)、水野 孝(奥村)、梅澤健一(小田急)、成田康祐(鴻池)、鈴木茂生(佐藤)、吉田 彰(佐藤秀)、小川正博(シミズ)、熊坂博夫(シミズ)、長瀬 至(大豊)、長谷川 豊(大豊)、上村智雄(鉄建)、一式俊朗(戸田)、鎌田良昭(戸田)、苅部靖志(飛島)、菊川和昌(飛島)、佐藤直哉(中山)、梅木清文(西松)、嶋村吉晃(J S)、藤谷 茂(ハザマ)、服部由貴子(ピース三菱)、福田恵美子(フジタ)、山本雅一(ベンタ)、奥村公一(松村)、南 美代(丸彦)、西村 公(三井住友)、伊藤高明(名工)、香山 孝(横河)、新家絵美(横河) <敬称略>

もや
方 い

昨日のクイズ番組には、なにか疑問を感じる。そもそもクイズとはなんだろ?「問題と解答」という観点からすると学問の一種なのだろうか。そうともいえない。クイズと学問との決定的な違いは、おそらく問題の対象範囲なのだろう。学問と重なる内容はあるにせよ、クイズは学問よりもっと広い分野、いわゆる「雑学」を範囲としているのだ。日本人は元来、この「雑学」を身につけることが好きである。誰もが身につける学問的知識よりも、他人が知らない「雑学」知識を自分が知っていることに、ある種の優越感を覚えるのだ。「雑学」を身につける一つの術として、クイズ番組は長きにわたり視聴者に

とって不動の人気でありつづけたのだろう。出演者のユニークな考え方や解答を視聴し、楽しみながら知識を身につけることに対して異論はないが、昨今のクイズ番組では出演者の考え方とは無関係な解答が増えてきていると感じる。(番組作成者からの指示だらうが)始めから、正解する気はなく、面白おかしい解答をすることにより、笑いや番組的なウケを重視する傾向になってきている。また、視聴者も知らず知らずのうちに「雑学」という知識を身につける術としてではなく、お笑い番組としてのクイズ番組を望んでいないだろうか。日本人の学力低下が囁かれる中、質すべき相手は「テレビ側」か「視聴者側」か。

編集後記

1月号は、今年の日建協機関誌の一面記事的な発想で編集してみました。日建協活動の広報だけでなく、身近な生活の話題も掲載することにより、Compassが加盟組合員だけでなく、ご家族も含めた幅広い範囲で楽しんでいただければと思う次第です。

皆の思いを一つに!

丸彦渡辺建設職員組合

今回は札幌駅から地下鉄で数分の「学園前」駅（北海学園大学）のすぐ隣にある丸彦渡辺建設に伺いました。特徴的な社名の由来は、創業者の「渡辺彦太郎氏」からきているそうです。

●設立：1969年9月
●組合員数：213名
(2006年10月現在)

●支部数：5支部
●執行委員数：9名
●中央委員会：月2回程度

スローガンがありましたら、教えて下さい。

遠藤委員長



遠藤委員長

「皆の思いを一つに向けて、魅力ある職場をめざそう!」です。言葉は少し変えていますが、根底にある思いは、数年来変わっていません。組合活動の基本は、一人ひとりの参加=組織力だと考えています。そのために、皆の思いを一つにして取り組んでいこう、という願いを含めています。このスローガンは成田組織・教宣部長が発案して、定期大会にかけて、決定しています。

組合として現在特に力を入れて取組んでいる、また取り組みたいと考えている課題や目標があったら教えて下さい。

大野書記長

スローガンともリンクしますが、「組合離れ」には注意しています。働きがいのある職場づくりのためには、会社、職員相互の協力が欠かせません。組合がその交流をつなげる役割を果たしていく



大野書記長

ばと考えています。また、実情に合わせた賃金体系の見直しにも力を入れています。

組合員からの意見で多いこと、また気になっていることはありますか？

本居副委員長

職場会、またその後アンケートをとって、



左から 菊地執行委員、本居副委員長、尾作執行委員、遠藤委員長、成田執行委員、大野書記長、泉執行委員、田頭副委員長、菊田執行委員

意見を集めています。その中で気になつたのは、職員間のコミュニケーション不足です。中堅の30代の職員数が少ないので、少人数の作業所だと年齢間のギャップを感じる場合が少なくないようです。組合としては、支部間の交流

を目的とした勉強会などを行って、少しでもコミュニケーションを密にしたいと考えています。

本居副委員長

北海道特有のご苦労、エピソードがありましたら教えて下さい。

遠藤委員長

やっぱり、雪ですね。年度末に竣工する工事を仕上げるために、本格的な冬の前に目処をつける必要があるので、工夫が必要ですね。発注時期が冬だと、現地調査に行くのに、「歩くスキー」などを使うといった苦労もあります。また少し前の話ですが、現場事務所においていた弁当がキツネカクマに取られたということもあります。

日建協に加盟してみて、よかつたと感じる点は何ですか？

大野書記長

豊富な情報を得ることができる、データバンクは有効に活用させてもらっています。先ほど述べた賃金体系を考える際、他の会社はどうなのだろう、といったデータもすぐに知ることができるので役立っています。会社も組合員も日建協の資料を信頼しています。例えば、帰宅旅費の回数を会社と協議する際、日建

協の他の加盟組合のデータを基に話し合って、回数増につなげることができました。

日建協に期待することはなんでしょうか？

本居副委員長

月並みですが、一つの組合では取り組めないことを行ってほしいと思います。建設産業としての意見発信、労働条件のデータの取りまとめなどは日建協にしかできないと思います。特に最近、建設産業に対する外からの見方が厳しくなっているので、産業の魅力をPRしてほしいと思います。

最後にこれだけは言っておきたいことをどうぞ。

遠藤委員長

組合活動は、みなさんの積極的な参加から始まります。一人ひとりの力を合わせればいろんなことが行えます。ちょっとしたことでも、声を出し、意見を聞かせてください。

札幌市内はすでに雪景色で、気温掲示板も氷点下を示していました。道路も凍結していて、これから北海道の冬の厳しさを垣間見た感じがしました。

外は寒かったのですが、丸彦渡辺職組の執行部の皆さんからは、「熱い」組合への思い、会社への思い、建設産業への思いを感じられました。お忙しい中、取材に応じていただき有難うございました。